

SSKS

社会福祉法人結の会

オフィス クローバー



o f f i c e c l o v e r

ニュース

2022年

かじかんだ手を 強くにぎりしめる 冬号



目次

(オフィス クローバーのページ)

忘年会月間/ジョブサポーター研修講師..... P 2

所外作業現場見学会/精神看護ケア検討会講師..... P 3

《特集》

『あわてないで！仁科君!!～通所途中で被災した時の対処法～』..... P 4～5

(社会福祉法人結の会のページ)

第4回・第5回理事会開催/常勤職員募集中!..... P 6

《読み物》『ちょっと聞いてよ!!』..... P 7

投稿作品/主な予定/編集後記..... P 8

～ 次号は2022年4月に発行予定です。お楽しみに!! ～



オフィス クローバーのページ

忘年会月間



「今年こそは…！」との願いはかなわず、皆でテーブルを囲みながら楽しく1年を振り返る会食形式は泣く泣く今年度も見送りとなりました。しかし、昨年度と同様に12月を忘年会月間として、1年の振り返りを付箋に書いて掲示をしたり、お菓子の詰め合わせでクリスマス気分を味わったり、あみだクジで令和3年最後の運試しをして、1カ月に渡って皆さんと楽しむことができました。（坂本）

忘年会の係はボランティアなので工賃は発生ませんが、その分リラックスして取り組むことが出来ました。お菓子や景品選びは大変悩みました。300円という予算内で買わなくてはいけないからです。だから予算オーバーしてしまう手袋や靴下を買うことが出来ず、諦めました。ですが、お菓子や景品の袋詰めは楽しかったので良かったです。（忘年会係:とら吉）

一般就労にまだ自信を持ってない精神障害者を対象に、働く場を提供し、能力向上などの必要な訓練を行うところです。



景品当たった～～(∇)/

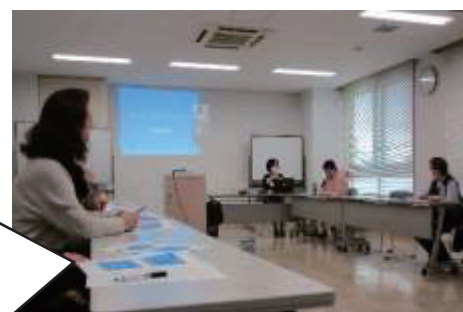


あみだくじ発表中～♡

ジョブサポーター研修講師

2021年10月21日、12月6日に、(公財)勤労者・仕事支援センターの研修に講師として呼んでいただきました。日頃、区内の福祉ショップなどで障害者のサポートをしてくださっている方々に、施設の紹介や職員の取り組みの紹介、利用者の体験談を中心にお話し、障害理解を深めていただきました。（松田）

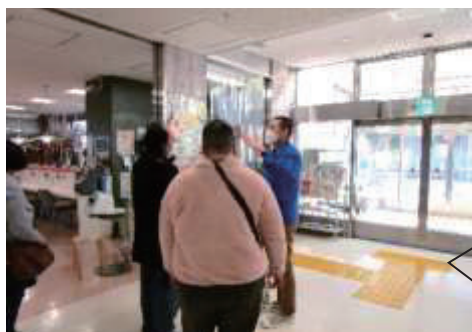
どうすれば精神の病気の事をもっと理解してもらえるのか？自分なりに考えて、配慮して欲しい事や発病した時の事などをお話ししました。私が発信したことで、少しでも多くの方々に「誰にでも起きやすい病気」だという事を知ってもらえたらと思います。健常者と障害者という言葉が消えて、未来の明るい社会になって欲しいという思いで参加させていただきました。（サキエ）



皆さん熱心に聞いてます

所外作業現場見学会

オフィス クローバーの所外作業現場は現在 6 か所あり、それぞれの現場で 12 人の利用者が仕事をしています。まだ所外作業現場を見たことのない人、これからチャレンジしたいと考えている人等を対象に見学会を開催しました。全 4 コースで、10 か所の作業現場を 9 名の利用者と 2 名の職員が見学しました。（松田）



新宿区立障害者センターコース

「どんな現場で働いているのかなあ？」と知りたくて参加しました。利用者の方がボイラー室のお仕事をしている姿を見れて、働きやすそうな環境だと思いました。自分もボイラー室での仕事をしたいと思えました。皆さんそれぞれの現場で役割を持って一生懸命働いている姿を見て、勉強になりました。（サキエ）



新宿ヤマトコース

人員が3名の中に職員さん1名と一緒に作業をしている事は所内で働いているのと変わらず安心感があります。業務内容に関しては、大きな荷物の取り扱いは無く、DM 便の仕分けだけですので身体的にも負担が少なく働きやすい作業と感じました。一方で自分が働くと考えた場合は眼が悪いので、作業の支障にならなければ良いなと考えています。（渡里）

精神看護ケア検討会講師

臨床の現場で看護師として働いている方や、教員をされている方たちが精神科看護について主に事例検討などを通して学びを深めている会で、現在は 2 カ月に 1 回、奇数月に開催されています。いつも実習生受け入れや精神看護援助論の授業でお世話になっている先生方にお声掛け頂き、1 月 22 日にリモートで講演をさせていただきました。利用者 4 名と職員 3 名が参加し、当施設の紹介や病を得てからの体験談などを話しました。講演後の意見交換では、参加者の皆さんが具体的な患者さんをイメージしながら質問をくださっている臨場感を感じ、私たちもよい刺激をいただきました。（松田）



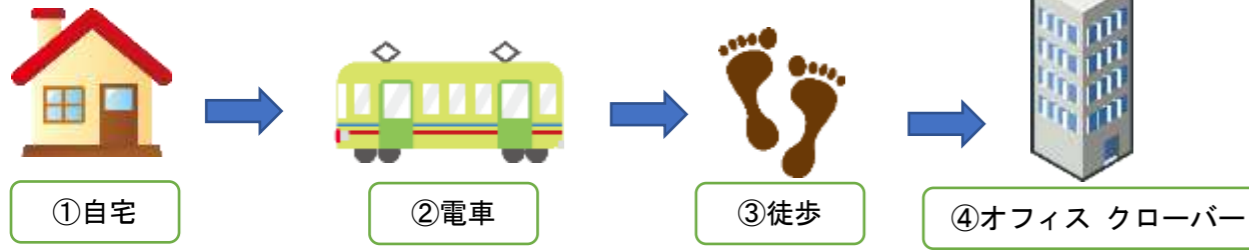
何度やっても緊張します

《特集》

あわてないで！仁科君！ ～通所途中で被災した時の対処法～

最近地震が多いですね。どこで被災するかわからない恐ろしさがありますよね。通所者の仁科君の通所経路にも危険がいっぱいです。対処方法を学びいざという時に備えましょう！

通所経路



消防庁の指針
みんなの体験談

①自宅被災

僕の分もあるかな～



丈夫な机やテーブルなどの下にもぐり、机などの脚をしっかりと握りましょう。また、頭を座布団などで保護して、揺れがおさまるのを待ちましょう。最低限3日間程度の水や食料品は備蓄しましょう！

我が家の備蓄品はナップザックにひとまとめにして保管されています。中には懐中電灯や筆記用具セット等入っていますが、飲料水や食料品が少ないことに気づきました。もし大震災級の地震に見舞われ、被害を被った時にこの量で足りるのか？と思うと心配でした。対策として買い物をする際は、ペットボトルの飲料水を余分に購入して保管しておく等、新たな習慣付けが必要だと感じました。（仁科）

②電車で被災

ガタガタ



怖いよ～

緊急停車に備え、けがをしないように姿勢を低くしたり、手すりやつり革をしっかりと握りましょう！

東日本大震災時、私は西武新宿線の車内にいました。小平駅の手前のところで電車が止まり、大きく車内が揺れました。乗客はまばらで全員が着席している状態でした。揺れが収まった後、30分位車内から出られず、各車両が順番に最寄り駅に移動し運行停止となりました。私も小平駅で降車し、その日は帰宅できませんでした。（松田）

③住宅地で被災

強い揺れに襲われると、住宅地の路上には落下物や倒壊物があふれます。揺れを感じたら塀や自動販売機などから離れましょう！

阪神淡路大震災の翌日に神戸の実家に向かいました。道路は至る所で盛り上がり、1階が潰れた家や傾いたマンション、JRの鉄橋は橋脚から外れて傾いていました。やっとたどり着いた自宅は全壊状態で、母と弟は小学校の体育館に避難していました。時々ドンと大地を突き上げるような余震が続き、恐怖を感じました。（中山）

グラグラ



助けて～！

④エレベーターの中で被災

全ての階のボタンを押し、最初に停止した階で降りるのが原則ですが、停止した階であわてて降りるのではなく、階の状況を見極めるのも大切です！

地震時管制運転機能が作動し最寄り階に停止しますが、閉じ込められても、情報センターと連絡を取り合い、サービスマンをお待ちください。（康洋興産）

ガタガタ



閉じ込められた～

皆様の経験を今特集で知り、地震は凄惨な爪痕を残し、人々の生活を変えてしまう恐ろしいものだと感じました。幸いにも私は大きな災害を経験せずに生きてこれましたが、せっちな性分、私の事だからいつものごとくあわててしまい、家の中や通所途中で二次被害に合いかねません。その様にならない為にも、普段からの準備や訓練を怠らず、心に余裕を持つことが大事だと痛感しました。「備えあれば患いなし」ですね。（仁科）

社会福祉法人結の会のページ

オフィス クローバーを経営する
社会福祉法人の本部です。

第4回・第5回理事会開催



2021年12月9日に2021年度第4回理事会を開催し、給与規程改訂について審議いただきました。今回の改定は4月までに常勤職員2名を採用するにあたり、前歴換算し給与に反映させるためのものでした。意見交換では、「良い人材を獲得するためには？」「採用方法のアイデアは？」等について話し合い、「人材紹介会社を利用すると自分たちで面接をして採用する自力がなくなる」ことや「一人採用すると成功報酬100万円以上と高額である」など手間は省けるが問題も多いことが確認できました。2022年1月20日には、第5回理事会を開催し、パートタイマー就業規則と給与規程の改訂、定年後再雇用職員就業規則について審議いただきました。審議の結果、議案の通り可決されました。採用活動について話し合う中で、当法人が求めている人物像を再認識できたり、多様な人材がいることの大切さを確認することが出来ました。

(松田)

常勤職員募集中！



2022年4月入職を目指して、新しい職員を2名採用する予定です。これまでは無料で利用できるハローワークや福祉のお仕事等に求人を出してきましたが、お金をかけてでも良い人材を獲得する考えに転換し、理事の皆様様の様々なアドバイスを踏まえて、転職エージェント会社に求人広告の掲載を依頼することにしました。2022年1月5日の職員のみのお出勤日に取材や撮影を行い、1月14日より転職サイトに掲載されました。現在、約50件の申し込みをいただいております。書類を精査し、面接及び体験実習をどんどん実施しているところです。利用者と職員で相談しながら良い方に巡り会い、採用に結び付けることが出来たらと考えています。

(西園寺)



担当者と打ち合わせ中



カメラマンの指示でポーズ



一緒に働きませんか？

読み物

ちょっと聞いてよ!!

『忘れられない友達』

西武遊園地駅(現. 多摩湖駅)に私は、降り立ちました。鉄道写真と多摩湖の風景を写真におさめるために。駅を降り立つと1人の青年がいました。彼は私を見るなりあいさつをしてきて愛想のよい青年でした。彼は私より年下の人ではあるが、私に写真の撮り方・カメラについて一生懸命説明してくれます。私もそこそこ写真とカメラには自信がいましたが、なぜか彼の熱意ある説明に写真もカメラも年齢は関係ない、上下もないと気付かされました。その後彼は立派なカメラマンになったかな？彼は今どうしているのだろうか！

また。会いたいな。

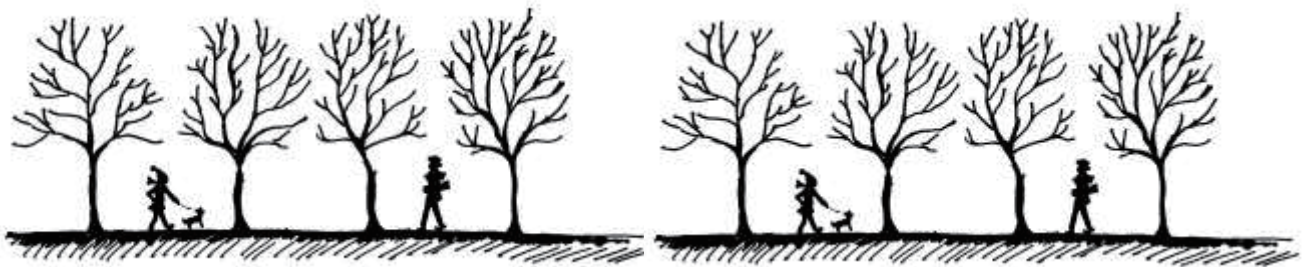
(M.S)

『思い出の唄』

「悲しみをやさしさに」という唄は自身が病んだ時に出会った唄。たまたまTVを見ていて流れていた。このフレーズ「誰かの期待にずっと答え褒められるのが好きなのですか？」この歌詞は自分が親から「いい子」と言われるために行った数々の行いから「はっ！」とさせられた事。「涙の後は吹っ切れていた。空に虹が出るように自然な事…」

最後はそうになっていたなと思いました。

(純白コットン)



新作!! 手漉き一筆箋 (3枚入り150円)

新作、手漉き一筆箋の登場です!!
かわいい動物柄3種を1セットにして、「ふらっと新宿四谷店」等で販売中です!!

3枚(別柄) ¥150



《投稿作品》

『タベ』

楽しき語らいと共に
今日しも夕陽は沈む

かなわぬ望みは遙か

地平の彼方

迫り来る夕闇の中に

浮かび来るのは

暖炉のような

炎のぬくもり

炎は

今日という重荷を

かまど
竈にくべる

走りゆける今日この日
家路を急ぐ人影しげく
あこがれのさざめきに

淑
行



《主な予定》

3月 所内作業ミーティング
3月17日 第6回理事会

※毎月25日は工賃日です。印鑑をお忘れなく!

《編集後記》

初めて、P4,5の『特集』の企画をオフィス クローバー内で募集しました。色々な案を出していただき、選考に悩みましたが、「災害時の備えについて」という案に決まりました。ほかにも良い案があったので、P7の『読み物』で、「ちょっと聞いてよ！」と題して掲載いたしました。読者である皆様は「こういう記事を読みたいと思っていたんだ～」と気づかされ編集委員として勉強になりました。ぜひお楽しみください。（松田）

オフィス クローバー 〒169-0075 新宿区高田馬場 3-18-25 第1康洋ビル7階 TEL 03-3365-4177 FAX 03-3365-4178 E-mail yuinokai@axel.ocn.ne.jp http://yuinokai-clover.com/	編集：淑行・和泉 仁科・松田 イラスト：淑行 入力・印刷・発送： オフィス クローバー	発行所 〒157-0072 東京都世田谷区祖師谷 3-1-17 ヴェルトゥーラ祖師谷 102号室 特定非営利活動法人 障害者団体定期刊行物協会 定価 150円
---	---	---